受理年月日	平成26年3月20日	付託年月日	平成26年3月25日	所管委員会	第2委員会
番号	26	年言	請 願	第 5	号
件 名	保険薬局への無料低額診療事業に関する意見書議決及び保険薬局での窓口負担助成制度の創設について				
請願者	東区筥松二丁目 24-19 株式会社 福岡保健企画 代表 田端 晃一 外 3 人 (26.6.9)				
紹介議員	綿貫、中山、熊谷、星	野、宮本			
分割付託	なし				
要	せん。そのような方にな料金で診療を行う事とができます。その場しかし、医薬分業がから、院外処方箋を発金額支払わなければなこの状況に対して、者に対する、保険薬局よって、以下の事項 1. 国に対して保険	正対しては、社会 事業」(いわゆる 場合、自己負担が が進展する昨今に 各行する無料低額 よりません。 高知市、青森市 司での窓口負担の 質を請願します。 検薬局も無料低額	会福祉法第2条第3項第無料低額診療事業)を認め免除または減額されるこおいて、保険薬局は額診療事業の医療機関を 市等では、自治体の独自の助成を実施しておりま	第9号の「生計図実施している医療を受けるとは、無料でいるとは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	受けられない方も少なくありま 困難者のために、無料又は低額 療機関において診療を受けるこ との対象事業所になれないこと 皆は、保険薬局での窓口負担を 出低額診療事業を受けられた患 と出すること。 の窓口負担の助成制度を設け
審查	平成年	月 日		委員会 平成	年 月 日
	平成 年	月 日			
年 月 日	平成年	月日日	果	本会議平成	年 月 日

2014年3月20日

福岡市議会議長

森 英鷹 様

請願者

〒812-0061

福岡市東区筥松2丁目24-19

株式会社福岡保健企画

電話番号:092-612-8831 ファックス番号:092-6

代表 田端 晃-

辛川 俊明

松尾 暢孝

山浦 竜雄

【請顧趣旨】

わが国は国民皆保険制度にもかかわらず、経済的な理由で十分な医療を受けられない 方も少なくありません。そのような方に対しては、社会福祉法第2条3項9の「生活 困窮者に対して無料又は低額な料金で診療を行う事業」(いわゆる無料低額診療事業) を実施している医療機関において診療を受けることができます。その場合、自己負担が 免除又は減額されます。

しかし、医薬分業が進展する昨今において、保険薬局は無料低額診療事業の対象事業 所になれないことから、院外処方箋を発行する無料低額診療事業の医療機関を受診され た患者は、保険薬局での窓口負担を全額支払わねばなりません。

この状況に対して、高知市、青森市等では、自治体の独自事業として無料低額診療事業を受けられた患者に対する、保険薬局での窓口負担の助成を実施しております。

つきましては、院外処方箋を発行された患者についても、安心して無料低額診療事業 が受けられるよう、以下のことを請願いたします。

【請願項目】

- 1. 貴議会より国に対して保険薬局も無料低額診療事業の対象となるように働きかけていただきたいこと。
- 2.保険薬局が無料低額診療事業の対象となるまでの期間、貴自治体において、保険薬局での窓口負担の助成制度を設けていただきたいこと。